

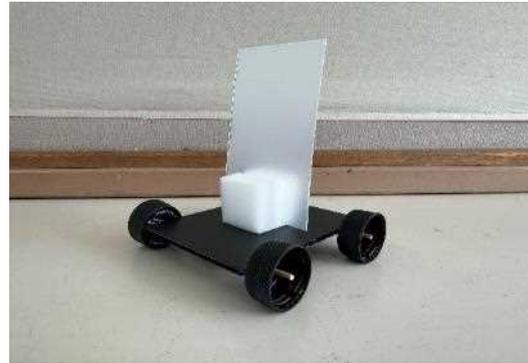
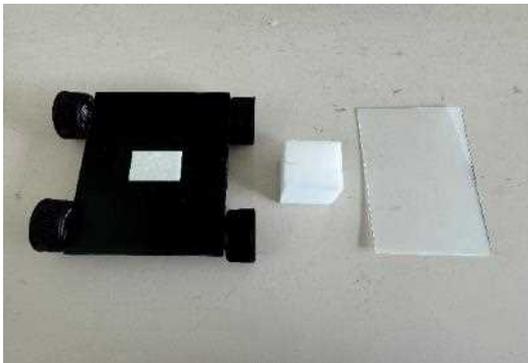
教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
<p style="text-align: center;">風の仕組み</p> <p style="text-align: center;">～車の模型を動かそう～</p>	高	合科 Ⅱグループ (理科)	

<ねらい>

- 風で具体物が動くかを体験する。
- 風の強弱で、模型の動きがどのように変化するかを比較することができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- 車の模型の帆に風を当てる。帆に風を当てることで、模型が動くことを確認する。
- うちわの風とドライヤーの風では、車の模型の動く速さはどちらが速いかを比較する。
- 友達と対戦したり、先生と対戦したりすることで風をどのように帆に当てると速く進むかを考えられるようにした。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- 風で具体物が動くことに興味をもち、意欲的にうちわなどを使って活動できた。
- 車の模型が小さく、友達の活動などに注目することが難しかったので、もう少し大きい模型を作ってもよい。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- カラー板（車）、クリア板（帆）、ペットボトルキャップ、竹串、ストロー
激落ちくん（ダイソーで購入）